

令和5年度 社会福祉法人育賛会
社会福祉充実計画

(別紙1)

平成29年度～令和7年度 社会福祉法人 育賛会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

(変更箇所朱書き)

法人名	育 賛 会	法人番号	4360005002217			
法人代表者氏名	理 事 長 佐 渡 山 安 輝					
法人の主たる所在地	沖縄県うるま市石川嘉手苅961番地17					
連絡先	098-965-4152					
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日	—					
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	—					
評議員会の承認年月日	令和6年6月11日					
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末 現在)	1か年度目 (平成29年度末 現在)	2か年度目 (平成30年度末 現在)	3か年度目 (令和元年度末 現在)	4か年度目 (令和2年度末 現在)	5か年度目 (令和3年度末 現在)
	214,530 千円	220,310 千円	202,820 千円	219,260 千円	261,200 千円	259,850 千円
うち社会福祉充実 事業費 (単位：千円)		▲216千円	0千円	0千円	▲9,745千円	▲45,350千円
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	6か年度目 (令和4度末 現在)	7か年度目 (令和5年度末 現在)	8か年度目 (令和6年度末 現在)	9か年度目 (令和7年度末 現在)	合計	社会福祉充実 事業未充当額
	191,630 千円	147,390 千円	147,390 千円	147,390 千円		0千円
うち社会福祉充実 事業費 (単位：千円)	▲59,714千円	▲15,523千円	0千円	▲147,390千円	▲277,938千円	
本計画の対象期間	平成29年6月1日～令和8年2月28日					

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	新規	社会福祉充実計画原案に係る意見聴取及び確認書作成業務	無	216千円
	小計					216千円
2か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存		無	0千円
	小計					0千円
3か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存		無	0千円
	小計					0千円
4か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存	地盤調査費用、7ｽﾌﾟﾙ含有調査費用 設計業務委託費用分割払い	無	9,745千円
	小計					9,745千円
5か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存	7ｽﾌﾟﾙ含有調査費用、設計業務委託 費用分割払、測量委託費、ﾃﾞｲｻﾞｲﾝ改 修設計業務分割払、外構基本設計	無	45,350千円
	小計					45,350千円
6か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存	ﾎｰﾘﾝｸﾞ調査費用、実施設計業務委託 ZEB化事業委託料、開発許可申請資 料作成業務、省エネ試算業務	無	59,714千円
	小計					59,714千円
7か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存	外構実施設計料、ため池設計料 開発許可申請業務委託料	有	15,523千円
	小計					15,523千円
8か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存	改築工事着工（令和6年10月）	有	0千円
	小計					0千円
9か年度目	楽寿園施設改築事業	社会福祉事業	既存	改築工事竣工（令和8年2月）	有	2,554,952千円
	小計					2,554,952千円
合計						2,685,500千円

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業 (小規模事業)	平成 29 年 6 月「楽寿園施設改築事業」として 5 年間の当充実計画が承認された。令和 3 年 6 月、対象期間の延長と事業規模縮小について本計画の変更を申請し継続中。本計画では、6 ヶ年度目の令和 4 年 10 月着工としていたが県の建築確認申請の段階で開発行為に規制がかかり、本計画の対象期間を令和 7 年 2 月 28 日まで 1 年間の変更を申請した。開発行為許可が令和 6 年 1 月ようやく得られたが、着工の遅延は免れず、本計画の対象期間も令和 8 年 2 月迄と、3 回目の計画期間延長を申請するものである。 また、事業費積算を直近の見積額より得た金額へ変更するものとする。
② 地域公益事業	①の取組みを実施する結果、残額は生じないため実施しない。
③ ①及び②以外の公益事業	同 上

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1 ヶ年度目	2 ヶ年度目	3 ヶ年度目	4 ヶ年度目	5 ヶ年度目	6 ヶ年度目	
楽寿園施設改築事業	計画の実施期間における事業費合計	216 千円	0 千円	0 千円	9,745 千円	45,350 千円	59,714 千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	216 千円	0 千円	0 千円	9,745 千円	45,350 千円	59,714 千円
		補助金	—	—	—	—	—	—
		借入金	—	—	—	—	—	—
		事業収益	—	—	—	—	—	—
		その他	—	—	—	—	—	—

事業名	事業費内訳	7 ヶ年度目	8 ヶ年度目	9 ヶ年度目	合計	
楽寿園施設改築事業	計画の実施期間における事業費合計	15,523 千円	0 千円	2,554,952 千円	2,685,500 千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	15,523 千円	—	147,390 千円	277,938 千円
		補助金	—	—	601,800 千円	601,800 千円
		借入金	—	—	1,278,700 千円	1,278,700 千円
		事業収益	—	—	527,062 千円	527,062 千円
その他	—	—	—	—		

5. 事業の詳細

事業名	楽寿園施設改築事業	
主な対象者	—	
想定される対象者数	—	
事業の実施地域	うるま市石川嘉手苅 961 番地 17	
事業の実施時期	平成 29 年 6 月 1 日～令和 8 年 2 月 28 日	
事業内容	施設改築に係る総事業費の一部へ事業費を充てる。	
事業の実施スケジュール	1 か年度目	社会福祉充実計画原案に係る意見聴取及び確認書作成業務
	2 か年度目	充実計画原案継続中
	3 か年度目	充実計画原案継続中
	4 か年度目	充実計画原案実施期間変更（延長）届
	5 か年度目	——
	6 か年度目	——
	7 か年度目	——
	8 か年度目	施設改築工事着工（令和 6 年 10 月）
	9 か年度目	施設改築工事竣工（令和 8 年 2 月）
事業費積算 (税込)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 6,395.95 m²(床面積縮小案) × 29 万 2,258 円(1 m²単価)=18 億 6,927 万 1 千円(建築費) ○ 外構・ため池工事費 3 億 3,595 万 9 千円 ○ 解体工事費 9,921 万円 ○ 13 億円(交渉建築費) × 6%=8,580 万円(設計料) ○ 外構土木設計料 1,889 万円 ○ 備品=約 1 億 4,256 万円 ○ CO2 削減業務委託費 1,969 万 3 千円 ○ その他運転資金等 1 億 1,411 万 7 千円 ⇒ 総事業費約 26 億 8,550 万円 	
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自己資金 8 億 500 万円(施設整備積立金総額) ○ 県施設整備交付金 3 億 6,726 万円 ○ 備品補助金 1 億 54 万円 ○ ZEB(省エネルギー)補助金 1 億 3,400 万円 ○ 借入金 12 億 7,870 万円(償還期間 30 年) ⇒ 年間/約 4,262 万 3 千円(元金のみ/ユニット型施設移行後の収入増を見込んだ額とする) 	
合計	2,685,500 千円	
地域協議会等の意見と その反映状況	—	

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

本計画の事業規模は総事業費 20 億円超の大規模な事業となる。事業終了後（建て替え終了後）の事業運営を円滑に行うため、借入金を無理なく安全に償還できるよう慎重に計画を進めてきた。自己資金（積立金）が総事業費の 4 割程度まで積み立てられたのが令和元年度末であり、骨組みとなる「基本計画」がまとまったのが令和 2 年度末と遅れをとったことから齟齬が生じ、実施期間が 5 か年度を超えることとなった。これを理由とする変更申請は令和 3 年 6 月に承認された。

また、令和 4 年度（着工予定であった年度）中、県の建築確認申請の段階で開発行為に規制がかかり、遅滞を余儀なくされていることから、さらに 1 年間の実施期間の延長を申請することとなった。

当該事業にかかる建築確認申請の開発行為申請の許可が令和 6 年 1 月に得られたことにより、ようやく着工の見通しが立ち、三度の計画期間延長を申請し、本計画のとおり実施するものである。

